

(仮称)地域活性化ホール検討 資料

◆施設の性格

少子高齢化の進展や人口減少による地域の疲弊に対処するため、町の中心地である、奈井江駅及び JA 新砂川に通じる用地にコミュニティ施設を建設し、町民同士の交流や文化、経済など地域の活性化に資する施設を目指す。

(活用の例)

- ・商工会、JA など、民間団体の発想による地域の活性化と新たなサービスの展開
- ・高齢者が買物や通院時など、気軽に施設を利用いただき、町民相互の交流、集いの場の提供
- ・一般町民のほか、各種団体、立地企業従業員による施設の活用、町内における冠婚葬祭など、多様な観点から施設を活用した地域の活性化
- ・健康づくり、教育文化など、町の中心地の利便性を活用した行政サービスの提供

◆計画年次

平成 23 年度：基本計画策定 町内検討組織の設置

平成 24 年度：用地購入、実施設計、建設工事

◆用地の確保案

(JA 新砂川から購入)

① 字奈井江町 73 番地	961.13 m ²
② 字奈井江町 74 番地	555.82
③ 字奈井江町 56 番地 3	92.38
④ 字奈井江町 56 番地 2	457.77
⑤ 字奈井江町 57 番地 2 のうち 1/2 (町道の一部廃止)	284.75
① 字奈井江町 243 番地 17 のうち 約 235	

2586.85 m²

建て替えを検討している
JA 新砂川 A コープ奈井
江店や JR 奈井江駅など
との有機的な繋がりを検
討する。

◆財源

奈井江町 過疎地域 自立促進計画に位置づけ、建設費と用地費については、過疎債の充当を検討する。